大阪・関西万博 閉幕から１年

進む出展内容の実用化

大阪商工会議所と読売新聞社が、大阪・関西万博に出展した中小企業・スタートアップを対象に実施したアンケート結果から、万博出展の恩恵が中小企業・スタートアップにも及んでいることがわかった。万博に出展した技術の製品化も進んでいる。

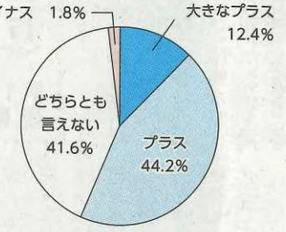
万博出展が中小・新興にも恩恵

８割超「認知度が向上」

大商と読売新聞社は、大阪ヘルスケアパビリオンの企画「リボーンチャレンジ」に参加した中小企業・スタートアップ432社を対象に今年9月2～23日、アンケートを実施し、113社から回答を得た。（1面参照）

６割弱「業績に好影響」

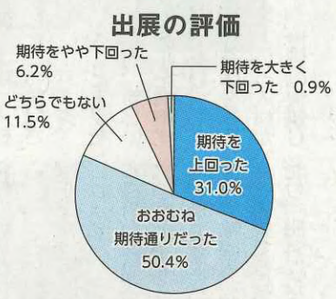
万博出展が業績に与えた影響を聞いたところ、「大きなプラスの影響があった」と回答した企業は12・4％、「プラスの影響があった」は44・2％で、合わせて6割近くが「万博出展が業績にプラスの影響があった」と答えた。



万博の出展による業績への影響

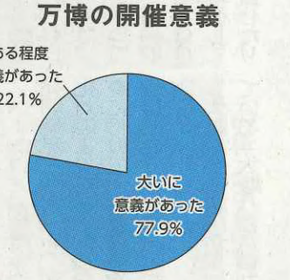
８割強「出展に成果」

また、万博に出展した成果への評価を聞いたところ、「期待を上回った」が31・0％、「おおむね期待通り」が50・4％に上り、成果があったと回答した企業が8割を超えた。



出展の評価

万博に出展し、実際に得られた成果（複数回答）については、「自社や技術、製品、サービスの認知度の向上」が83・7％で最多、次いで「来場者の反応・利用データの収集」が51・1％、「従業員の育成・意欲向上」が41・3％で続いた。また、「共同開発や事業化のパートナーの獲得につながった」（18・5％）、「普段は接点を持つのが難しい国内の大手や異業種の企業との接点が持てた」（16・3％）、「国内の新規顧客の開拓につながった」（7・6％）、「海外の新規顧客の開拓につながった」（3・3％）と、万博が企業同士がつながる機会を提供したことがわかった。



万博の開催意義

全社「開催の意義肯定」

社会的・経済的な万博開催の意義について聞いたところ、「大いに意義があった」が77・9％、「ある程度意義があった」が22・1％で、全社が「意義があった」と回答し、評価した。

理由（複数回答）については、「日本の中小企業やスタートアップの技術や製品、サービスを国内外に発信できた」（50・4％）が最多で、「子どもや若者が未来の技術に触れる機会になった」（47・8％）、「社会課題や未来社会を考える契機になった」（34・5％）が続いた。

▼リボーンチャレンジ

優れた中小企業・スタートアップを世界に発信するのがねらいで、選ばれた企業が万博会期中の26週間にわたって週替わりで展示・企画・運営は、大阪産業局と大商が共同で「中小・スタートアップ出展企画推進委員会」を設置し、大阪府、大阪市と協力しながら行った。


▲電磁石の反発を利用して空中に浮かせ、特殊なゴム素材を使用した「宙に浮く靴」

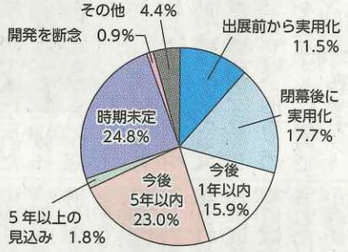

▲「生活発電システム」を体験できる「未来の扉」


▶生体情報を基に温度を自動で調整する「最適自動温度調節服」

7割弱「今後5年以内に実用化」

約半数「販路開拓に課題」

万博に出展した製品・技術の実用化の見通しについて聞いたところ、「万博閉幕後、実用化した」は17・7％に上った。「今後1年以内」は15・9％、「今後5年以内」は23・0％と回答。実用化済みと今後5年以内に実用化の見込みを合わせると、68・1％に上った。



出展内容の実用化への見通し

出展技術・製品を実用化する上での現在の課題（複数回答）は、最多が「販路の開拓」で48・7％を占めた。「研究開発のための費用」（42・5％）、「製品、サービスそのものの採算性」（32・7％）が続いた。

町工場リボーンチャレンジから 4件が製品化

リボーンチャレンジのうち、大商と大阪信用金庫が主催した「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！」（以下、町工場RC）の出展技術から4件が製品化した。

製品化第1号は、大阪ラセン管工業（大阪市）の世界最小内径0・9ミリの金属製フレキシブルチューブ「ナノフレックス®」。今年1月、同社が町工場RCに展示した試作品を製品化し、販売を始めた。ステンレス製でありながら、しなやかに曲げることが可能。

第2号は、プリマール（大阪府摂津市）が開発した「デオキシ　鮮度コスメ」。独自の「脱酸素製法®」で鮮度重視の化粧品のODM（相手先ブランドによる設計・製造）供給を今年7月に始めた。

第3号は、有光工業（大阪市）が開発した自動防除で農作業を劇的に省力化する「常温煙霧器」。大規模ハウス栽培での自動防除を実現するもので、今年6月に販売を始めた。

第4号は、災害時に瓦礫下の要救助者を迅速に発見する「災害時要救助者探知システム」。今年9月に先行販売モデルを発売した。

大商は、万博レガシーを大阪経済の成長の核とするため、今後も事業化を全力で後押ししていく。

町工場ＲＣの万博レガシー製品化事例

大阪ラセン管工業


金属製フレキシブルチューブ

有光工業


常温煙霧器（本体）

プリマール


脱酸素製法®から生まれた自社ブランド化粧品

マトリックス


災害時要救助者探知機